

創造的技術開発事業(研究開発支援事業)

補助事業実施計画書

事業の名称	
特定ものづくり 基盤技術分野	(※12 分野のうち該当するものを記載してください)
事業従事者数	(※本事業に従事する人数を記載してください)
事業の目的	(※事業を行う目的や必要性について、分かりやすく具体的に記載してください) ※現在抱えている課題(時代背景、業界の状況及び今後の方向性、自社の事業実施状況及び現状等)に対し、本事業(補助金)を活用してどのように解決するかについて、具体的に記載ください。 次に、実施する事業の概要について簡潔に記載ください。
事業の実施方法	(※本事業により新たに調達するものを、どう使用するか、その製品でなければなら ない理由も含め、事業の実施方法を分かりやすく具体的に記載してください) ※実施する事業の概要(実施内容、実施手法、実施に伴い必要な材料・設備 工具器具等)について、具体的に記載ください。 また事業実施にあたり、実施体制(誰が実施するか、委託・外注の有無、 指揮命令系統、アドバイザー(支援機関等)の有無)等を記載してください。
事業スケジュール	(※具体的な取組内容を各工程に沿って、事業期間内のスケジュールを記載してください) ※実施する事業について、今年度の具体的な事業実施スケジュール(項目、 項目内容、実施月、実施期間等)について記載してください(表形式可)。

事業の新規性、 独自性、市場性	(※従来の製品・技術にない新しい点や他社と差別化する点、また当該事業が具体的な市場ニーズに基づくものであり、市場に受け入れられる製品・技術であるという事を具体的に記載してください) ※従来製品、従来技術と比較して、新規性（今までにない新たな点）、独自性（他社の製品等と比べてどの点が優れているか、どこが他社にない点か）、市場性（売上げがあらかじめ一定数見込めるものか（すでに社会やユーザーからの要望があるものか）、新たな販路があるか）等について、具体的に記載してください。
事業実施により期待される効果、 将来の展望	(※本事業の成果を利用し今後3年間の具体的な事業計画(収支含む)を記載してください) ※本事業実施により、自社にとってどのような効果・メリットが得られるかを記載し、また今後の3年間の事業計画（生産数、売上高、利益率、コストダウン率等）も併せて記載ください。
他の補助金の 受入・申請状況	

※ 記入欄は、適宜行を追加するか、または別紙を作成してください。

※ 専門家以外の方が読んでも分かり易いものとし、必要に応じて、図、グラフ、写真等を活用してください。

※ 収支予算書(様式第2号)、直近の決算書(個人事業主の場合は所得税確定申告書の写し)、その他事業の概要が分かる参考資料等を添付してください。

※ 団体については団体概要書(様式第3号)、団体構成員名簿(様式第4号)を添付してください。